

平成29年度 旭川水害タイムライン検討会 主な意見と対応について

	主な意見	対応方針	今年度 対応	今後の 検討
タイム ライン に対する 意見	役割に部署の追加が必要な防災項目がある。(岡山市) (第7回)	岡山市で必要な部署、防災行動を整理 (岡山市WS、岡山市庁内照会) ⇒ タイムライン【詳細版】に反映	○	
	タイムラインを見やすくする工夫が必要である。(第7回)	・対応の全体像が把握しやすくなるよう整理 ⇒ タイムライン【概要版】 ・引き続き、見やすい・使いやすいタイムライン を目指して検討	△	○
	従前から用いている防災計画等との使い分けが必要である。 (第7回)	「3. 検討会での主な意見と対応について」で改善方法を検討【テーマ3】	△	○
	洪水に対するタイムラインのため、台風を起因とする一連事象(中小河川の氾濫、高潮災害、土砂災害)に、タイムラインのみでは対応できない(第7回)	「3. 検討会での主な意見と対応について」で改善方法を検討【テーマ2】	△	○
	コミュニティーレベルへの周知ができていない(第7回)	・ シンポジウムにより一般へ広く周知 を行う。 ・コミュニティーレベルのタイムライン作成も含めて今後検討	△	○
	内水氾濫の注意喚起方法の検討が必要(第7回)	広報車で注意喚起を検討(岡山市庁内照会) ⇒ タイムライン【詳細版】に反映	△	○
タイム ライン の運用 に係る 意見	タイムライン移行の判断が難しい。また夜間、休日のレベル移行の情報発信が困難。(第7回)	「3. 検討会での主な意見と対応について」で改善方法を検討【テーマ1】	△	○
	メーリングリスト以外にリアルタイムで情報共有する基盤の整備が必要である。一方で新たな手間を発生させることは避けたい。(第7回)	「3. 検討会での主な意見と対応について」で改善方法を検討【テーマ1】	△	○
	重大な情報は第一報で迅速に提供してほしい。(第7回)	「3. 検討会での主な意見と対応について」で改善方法を検討【テーマ1】	△	○
	担当者が変わっていてメールが届かないことがあった担当者が変わってもスムーズに運用できる仕組みづくりが必要である。(第6回)	担当者変更時にメーリングリスト管理者(岡山河川事務所)に連絡するルールとする ⇒ タイムライン運用方法に反映	○	
	停電等で情報を得る手段を失った状態を想定した情報伝達を考えてほしい(第6回)	タイムライン運用方法に停電等の不測の事態の対応について今後検討(情報共有についての改善方法を議論した後の対応)		○